

事業所職員向け 児童発達支援評価表

事業所名：さくだいらキッズらぼ小諸教室

		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点等
環境 体制整備	①	5			部屋が区切られており落ち着いて過ごせます。
	②	5			今後利用者様が増加した場合には、職員数もさらに増やす必要があると思われます。
	③		2	3	児童が分かりやすい道具の配置、掲示物を減らす、活動時には玩具を片付ける等工夫をしています。階段に手すりを配置していますが、建物の構造上完全バリアフリー化は難しいのが現状です。必要に応じて職員が階段の上り下りを補助し、より安全に配慮致します。角にはクッション材を貼っています。引き続き、子どもたちの安全を一番に考え対応していきます。
	④	5			毎日、清掃や消毒を行い清潔な環境に気を付けています。常時空気清浄機を稼働し、冬場は加湿器を設置しています。感染症予防の為、次亜塩素酸水での除菌清掃を毎日行っています。
業務改善	⑤	5			PDCAサイクルを心がけ、職員ミーティングにおいて現状把握、課題の抽出、業務の見直しを図っています。
	⑥	5			アンケートの実施は今回が初めての為、今後結果を話し、業務改善に繋げていく予定です。
	⑦		5		アンケートの実施は今回が初めての為、今後結果をまとめて話し合いホームページで公開する予定です。
	⑧			5	現在、第三者による外部評価は行われておりません。今後取り入れ、業務改善に繋げていきたいと思っております。
	⑨	5			研修の機会を設け職員間で共有しています。職員個々の専門性の研鑽を奨励しています。
適切な支援の提供	⑩	5			利用に際しての見学時やアセスメント時に保護者面談を行い、ニーズを把握したり、現場スタッフの意見や保護者様の意向、お子様の様子を組み込みながら計画をしたりしています。外部でとった発達検査の結果等でも発達状況を把握し、支援計画に活かしています。
	⑪	5			事業所のアセスメントシートを使い聞き取りを行っています。
	⑫				ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」

	援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			に則した支援内容を個別支援計画に表記しています。	
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			個別支援計画に沿って支援をしています。	
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		1	課題内容や支援方法について職員間で共通の課題を持って取り組むことを目指します。	
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			毎回課題に対しての活動プログラムを取り入れています。	
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4		1	個々の発達に応じ、個別の課題と集団適応・社会性の課題を支援計画に入れています。	
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		1	職員間で調整をして時間を確保するように心がけていますが、勤務体制上十分できない日もあります。	
18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	5			その日の支援の終了後や翌日のミーティングで振り返りを行っています。土曜日や長期休暇には打ち合わせの時間が短くなるので工夫が必要です。	
19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			詳細に記録できており、また口頭でも情報交換を行い共有しています。	
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5			定期的にモニタリングを行っています。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			児童発達支援管理責任者が行っています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5			今後関係機関と連携できるようにしていきます。
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		1	現在受け入れがありません。そのような状況になった際は、しっかりと関係機関と連携できるようにしていきます。
	24	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		1	現在受け入れがありません。そのような状況になった際は、しっかりと関係機関と連携できるようにしていきます。
	25	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		1	移行支援会議に出席し情報共有を行っています。
	26	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		1	移行支援会議に出席し情報共有を行っています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修	2		3	他事業所と情報交換を行ったり、研修の機会が持てるようにしていきます。

	を受けているか				
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			5	コロナ渦の為実施できておりません。来年度以降検討していきます。
29	自立支援協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3		2	研修など機会があれば参加させていただきます。
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			毎日連絡帳でやりとりをしています。また送迎時にも様子をお伝えし情報共有をしています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	4		1	職員が研修や日々の経験等を重ねて子どもたちと向き合い、ペアレントトレーニングにも繋げていけるように努力していきます。
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			見学時や契約時にお伝えをしています。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			面談時に支援計画について丁寧な説明を心がけ、保護者様に理解をしていただいた上で同意を得ています。
34	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			保護者様から相談があった場合には、職員間で話し合い速やかに対応をしています。
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			保護者様同士の交流の場やご家族を含めた会を開催しています。来年度も継続して実施していきます。
36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			苦情や要望があれば、迅速かつ適切に対応しています。
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			通信を毎月1回出しています。今後内容を充実させていきます。
38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			取り扱いには十分注意をしています。
39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			特性を職員が理解し配慮できるように努めています。必要に応じて筆談などで意思の疎通を行うこともあります。
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	今年度はコロナ渦ということもあり実施できておりません。来年度以降はそのような機会を設け、地域との繋がりも深めていきたいと思います。
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5			職員間では共有をしています。保護者様へも周知できるようにしていきます。

42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救助その他必要な訓練を行っているか	4		1	半年に一度の訓練を実施しています。今後は回数を増やし内容も充実させていく予定です。
43	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			契約時にお子様の状況について確認し、非常時の連携機関等、状況に合わせた対応方法を確認しています。
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			アセスメントの際、保護者様に詳しく聞き取りをしています。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4		1	ヒヤリハットがあった際には事業所内で共有し、保護者様にも共有させていただいています。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			定期的に虐待防止研修に参加し、職員間で共有をしています。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5			説明し必要に応じて個別支援計画に記載をさせていただいています。